

公示

MFJ スーパーモタード公認競技会は、国際モーターサイクリズム連盟(FIM)のスポーツコードに基づき、財団法人日本モーターサイクリススポーツ協会(MFJ)の公認のもと、「国内競技規則」ならびに大会公式通知によって運営される。

第1条 燃料

ガソリンスタンドで一般市販されている、レギュラーガソリンおよび無鉛ハイオクガソリンとする。

第2条 ライダーの変更

変更は認められない。

第3条 車両の変更

1. 原則として認められない。
2. 変更する必要がある場合は、変更申請を行い、競技監督が認めた場合に限り認められる。
3. 車両変更は同部門、同クラス間の変更のみ許可される。変更手数料は5000円とする。

第4条 受付(場所:事務所前)

1. タイムスケジュールに従い前日もしくは当日に選手の受付すること。
2. 受付の際には参加受理書、MFJ スーパーモタードライセンス、車両仕様書(記入済み)を提示すること。
3. レース出場に有効なライセンスを提示できない場合、レースには参加できない。(申請中の場合でも認めない。)

第5条 車検(場所:コースインゲート)

1. 26日(土)15:45～予備車検を行う。この車検に合格した車両は27日の公式車検を省略できる。
2. 選手受付終了後、受付印の押しである車両仕様書とともに持参し、規定の時間内に車検受けなければならない。
3. 車検には、装備一式・マシン・車両仕様書を持参すること。
4. 車検での主催者判断にはその解釈すべてに対しても如何なる抗議も申し立てられない。
5. 車検時に計測装置を受け取り、返却はレース終了後速やかに返却する。取付はフロントフェンダーにしっかりと取りつけること。なくした場合や壊した場合は50000円が請求される。

第6条 プリーフィング

1. 必ずライダー本人が参加すること。
2. 欠席の場合、レースへの参加は認められない。

第7条 レースフォーマット

1. タイムアタック時間・周回数

クラス	タイムアタック	ヒートレース	決勝レース
AS moto1PRO	15分	7周	15周
AS moto1OPEN	15分	/	13周
AS moto2			10周
エリア選手権	15分		

2. 各クラスの決勝出場台数は30台とする。
3. 決勝周回数は、審査委員会の判断により変更になる場合もある。

第8条 走行中の注意事項について

1. ヒートレース・決勝レースのスタート前チェックは必ず時間内に受けること。スタート前チェック時間終了時点で入り口のゲートを閉める。遅れた場合は出場不可能となる場合があるので早めに集合すること。
2. 転倒したとき、トラブルが発生したときは、拳手で合図し、前後が十分に派博できるまで安易に動かないこと。安全確認後、速やかに安全な場所に移動すること。
3. コースアウトした場合、ライダーは有利にならない場所からレースに復帰できる。原則としてコースアウトした場所から復帰すること。
4. コントロールライン付近でのウイリー走行、蛇行運転は禁止。
5. 如何なる場合もコースを逆走してはならない(ピットロードも含む)
6. 走行中コースにオイルなど液体をまき散らすようなトラブルが発生した場合、そのライダーはピットまで戻らなくてはせず、コースアウトし安全な場所に車両を止めること。
7. ライダーは指示を伝えるシグナルフラッグに従わなければならない。

第9条 レースの終了

1. トップのライダーにチャッカーフラッグが提示された後、引き続き後続のライダーにも2分間提示される。この時間が経過した時をもってレースを終了とする。
2. チャッカーフラッグはコントロールライン横のフラッグタワーで提示される。

第10条 賞典

1. 賞典
 - AS moto1PRO 6位まで
 - AS moto1OPEN 6位まで
 - AS moto2 6位まで
 - エリア moto1OPEN 4位まで
 - エリア moto2 3位まで
 - エリア moo3 6位まで

*レース終了後仮表彰をおこないますので入賞された方は表彰台までお

越しください。正式結果発表後正賞を事務所でお渡しします。

第11条 レース終了後の車両保管と再検査

1. 原則として1～6位の車両は、所定の位置により競技役員の指示に従って車両保管区域へはいらなければならない。
2. すぐさま再車検が行われる。
3. 保管時間は暫定結果発表後20分間とする。

第12条 抗議

参加者は国内競技規則に従って抗議することができる。車両に対する抗議は暫定結果発表後20分以内とする。

第13条 主催者の権限

1. 大会スポンサーの広告を参加車両に貼付させることができる。
2. 全ての参加者、ドライバー、ピットクルー及び競技車両の音声、写真、映像など報道、放送、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が行行使することを許可できる。

第14条 その他の案内・注意事項

1. 入場について
 - ① 6月26日(土)は7時、27日(日)は6時がゲートオープンの時間です。時間前の入場や入場ゲート以外からの進入はできません。入場の際は入り口で同封のバスを提示ください。提示できない場合は1500円(1名)になります。
 - ② 前日車を置いていく場合も必ずバスを持って出てください。
2. 特別フリー走行について
 - ① 6月26日(土)は練習走行ができます。ただし、レースにエントリーされている方のみとなります。時間帯・料金はタイムスケジュールをご覧ください。
3. バドックでの禁止事項
 - ① AM7:00より前はエンジンの始動は禁止です(近隣に対する騒音防止のため)
 - ② バドック内でバイクに乗る場合は必ずヘルメットをかぶり、徐行してください。大きな空ぶかしやテストランは禁止です。
4. レース中に転倒してケガをした場合は必ずメディカル室(事務所脇)で診察を受けて事故報告書をしてください(当日に事故の報告がなく、後日連絡をもらってもMFJスポーツ傷害基金は適応になりません。フリー走行の日も同じです。)
5. サーキット・ピットなど如何なる場所でもバーンアウト(タイヤの著しい空転)は禁止です。
6. バドック内の前泊について
 - ① バドック内に車中泊することは可能です。
 - ② ただし、土曜 PM11:00～日曜日 AM6:00 まで入り口のゲートが施錠され、出入りができません。ご注意ください。
 - ③ 夜間は騒音などを立てないようにお願いします。

以上